



国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

例会場 東京第一ホテル鶴岡 (鶴岡市錦町2-10)

例会日 毎週火曜日 (12:30~13:30)

令和5年9月12日(火) 第3028回 例会 (本年度第8回)

10月 1日(日)	海岸清掃・RAC / IAC合同例会 【10/3(火)は振替休会】
10月 10日(火)	祝日休会
10月 17日(火)	ゲストスピーチ DEGAM様(仮)
10月 24日(火)	黒豚賞味例会(夜・東京第一ホテル鶴岡)

Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp ホームページ◎<https://www.tsuruokarc.org/>



会長挨拶

会長/富田 喜美子

「謙遜」は一体どこに？

とある外国人が日本語を何年か勉強して、日本の言葉と文化についてしっかり学んだと自負していたそうです。昔ながらの日本文化のイメージは謙虚さや調和に価値を置くものであるとも。

彼の日本人の奥さんに「日本人は控えめなはずだ」と伝えても彼女の行動はそれと全くかけはなれていて、自分の学んだことは何だったかと思ったそうです。

日本人にとっても尊敬語、謙譲語、丁寧語の使い分けはとても紛らわしく、間違った使い方に恥ずかしく思うこともあります。

まず、尊敬語とは敬語の一つで話し手が聞き手の動作、状態などを高めて待遇することを言い表すもの。謙譲語とは敬語の一つで相手にへりくだった表現をすることで相手に敬意を表すもの(謙遜語ともいう)。丁寧語とは敬語の一つで聞き手に対して敬意を表して丁寧という言い方。

ここに代表的な動作のいくつかの尊敬語、謙譲語、丁寧語を列挙してみます。

	尊敬語	謙譲語	丁寧語
会う	お会いになる／会われる	お目にかかる／お会いする	会います
言う	おっしゃる／言われる	申し上げる／申す	言います
行く	いらっしゃる／お出でになる／お越しになる	伺う／参上する／参る	行きます
いる	いらっしゃる	おる	います
食べる	召し上がる／お食べになる／食べられる	いただく／頂戴する	食べます
見る	ご覧になる／見られる	拝見する	見ます
来る	いらっしゃる／おいでになる／見える／お見えになる／お越しになる	参る	来ます
知る	お知りになる／知られる	存じる／存じ上げる	知ります

「ら抜き言葉」も注意したいです。

食べ(ら)れる 出(ら)れる 見(ら)れる
着(ら)れる 投げ(ら)れる

幹事報告

幹事/菅原 成規

○米山梅吉記念館

米山梅吉記念館賛助会入会をお願い

クラブ 10,000 円 個人 3,000 円

○鶴岡市教育委員会学校教育課

鶴岡田川地区小中高校生考案創作展入選一覧

○山形県みどり推進機構

緑の募金(秋期)への協力について(依頼)

会議通記

東(須山) 笑美子氏

1969 年生まれ。

私立山脇学園中学、高等学校卒業。日本生まれの日本育ちです。

早稲田大学第一文学部で美術史を専攻。主に日本美術を学びました。卒業後、仕事をするなら英語を使った仕事ができるようになりたいという思いから米国私立シアトル大学(ワシントン州)に学士入学し、宗教学を専攻、地元のシアトル美術館で1年間インターンを務め、卒業後シアトルの日本美術画廊に就職。

3 年働いたのちに日本に帰国。会社務めをしながら、通訳学校に通う。会社員を退職し、社内通訳として働き始める。

初めての通訳としての職場はディズニーシーの建設現場。米国からのディズニースタッフと日本側(オリエンタルランド、建設関係各社)の間の通訳。逐



出席報告

会員数	23名
出席	13名
出席率	59.10%
前々回確定出席率	72.73%

RI会長 ゴードン R. マッキナリー

地区ガバナー 伊藤 三之

会長/富田喜美子 副会長/上野欣一 幹事/菅原成規 会長エレクト/佐々木仁道
会報委員会/高橋隆人・佐藤友行・佐藤孝子

事務局: 山形県鶴岡市錦町2-68 鶴岡SSビル1F TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376



次通訳。

その後、通信事業会社、広告代理店の社内通訳を経て最後の社内通訳がスリーエム。社内通訳歴は合計で 10 年ほど。

スリーエムはとても良い企業風土と文化であった。ここでの社内通訳としての伸びしろに限界を感じた頃に、当時通っていたインタースクールという通訳学校の先生からフリーランスへの転身を薦めていた。

社内通訳というのは、入社後その会社の事業や組織、社内用語など集中的に学ぶことができる。言い換えれば、その会社が展開する事業を超える知識に触れる機会が少ない。

フリーランス通訳になると、ほぼ毎日違う仕事を受けることになるので、案件ごとに準備と勉強が必要。また、社内通訳時代は仕事の大半が逐次通訳またはウィスパリングという通訳手法であったが、フリーランスになるとその比率が大きく変わり、同時通訳の仕事が多くなる。

社内通訳ではこれ以上の能力の向上は難しいという自覚もあったため、フリーランス通訳に転身することを決めた。仕事のしかたは、複数の通訳事務所に登録し、事務所から案件を受ける。私は 2020 年からインターグループ専属通訳として働いている。

鶴岡との縁は、フリーランスになって少し経った 2013 年に出羽三山神社での錬成（修行）に参加。その縁で神社の職員と結婚し、鶴岡市民になりました。

現在入っている仕事は、省庁での国際会議や会見、金融セクターや企業の経営会議など。（G20 閣僚会合、

官房長官記者会見など）

ほぼ毎晩、寝る前まで翌日の案件の準備に追われていますが、新しい知識や世の中の流れに触れることが自分の好奇心を掻き立ててくれるので、そのおかげで続いていると感じています。



国際大会と同時通訳

ロータリー国際大会は、友情と学びが融合し、インスピレーションが生まれる舞台です。ロータリーで最大のイベント、国際大会が開催されるシンガポールで、世界中から集う「行動人」と交流しましょう。

2024 年 5 月 25 日～ 29 日にシンガポールで開かれる国際大会では、開会・閉会式や本会議で、日本語を含む複数言語による同時通訳が提供されます。多くの分科会は英語で実施され、一部の分科会ではほかの言語での通訳が提供される可能性もあります。大会プログラムをご参照いただくと、詳細な情報が記載されています。

また、ロータリー国際大会では、ロータリーとその会員による世界各地での活動について、インスピレーションにあふれる講演も行われます。講演は英語、日本語、フランス語、ドイツ語、韓国語、中国語、ポルトガル語、スペイン語で提供されます。

世界一流のダイニングや文化的なアトラクション、エネルギーあふれる講演と分科会など、国際大会は特別な体験にあふれています。

どうぞ素晴らしい時間をお過ごしください！（国際ロータリーのホームページから）



😊 スマイル

富田喜美子 東さん、今日のご苦労様でした。難しいですが面白そうなお仕事ですね。

菅原 成規君 東さん、スピーチありがとうございました。

上野 欣一君 興味ある話題をありがとうございました。